

2013年6月20日

薬草園に 3,000 本の紅花が満開

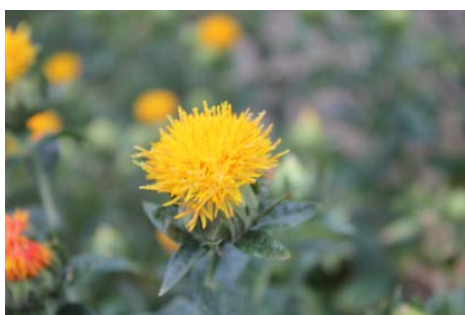
広島国際大学（学長 秋山實利）呉キャンパスには薬草園があります。2004年2月、薬学部薬学科が開設されるのに先立って竣工したこの薬草園では、教育・研究に活用されることを目的に、様々な有用植物を植栽しております。

現在この薬草園を学内のみならず、学外の皆様にも積極的に公開することでお役に立てていただくために、整備を進めているところです。

満開の紅花をぜひ地域の皆様に

この薬草園には3,000本の紅花を植えており、現在満開の時期を迎えております。紅花は、アザミに似た管状花を温める婦人科漢方処方に用いられます。また古代より、ベニバナ染の布にまかれたミイラも発見されているように、赤色の染料としても使われています。

観覧をご希望される方は、下記詳細のとおりお申し込みの上ご参加ください。



↑写真のとおり、薬草園では紅花が満開となっています。

※報道各社の皆様には、ぜひ取材にお越しいただきたくよろしく願いたします。

1. 開催日時：2013年6月23日（日）9:30～11:00
2. 場 所：広島国際大学 呉キャンパス 薬草園（〒737-0112 広島県呉市広古新開5-1-1）
3. 申し込み：観覧をご希望される方は、**2013年6月22日（土）まで**に広島国際大学 呉学部 事務室（TEL：0823-73-8980）までお問い合わせください。

■内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 薬学部薬学科（神田）

TEL：0823-73-8980

■取材の申し込み先・本件発信部署

広島国際大学 企画課（坂井）

TEL：0823-70-4922